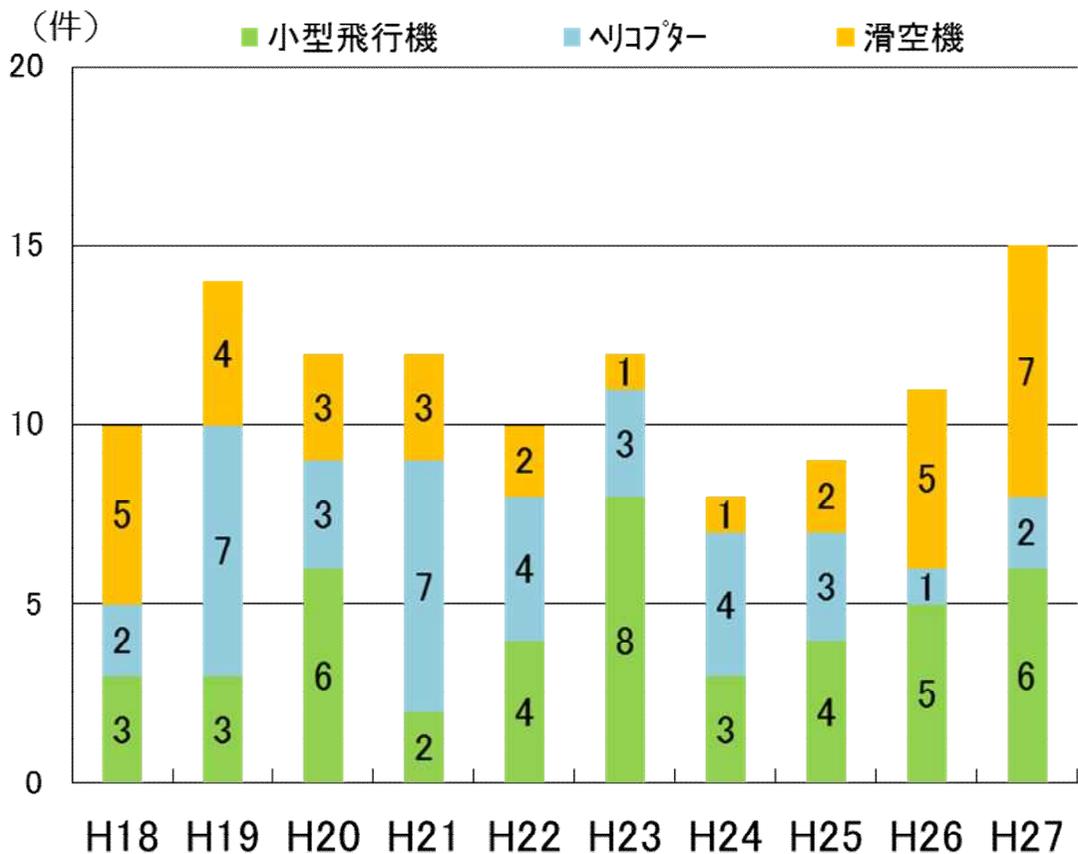


# 小型航空機による事故発生状況

## 近年の小型機による航空事故件数



※平成27年は8月31日現在

小型機の事故は、近年、年間10件前後の発生件数であるが、平成27年は8月31日の時点で、既に15件発生している状況。

## 平成27年に発生した小型機による航空事故

H27.8.31現在

区分	発生日	型式	概要
小型飛行機	H27.4.26	セスナ式172R型	鹿児島空港に着陸した際、胴体着陸となり、機体が損傷、滑走路閉鎖
	H27.6.10	セスナ式525A型	岡南飛行場に着陸した際、滑走路をオーバーランし、滑走路西端付近の池に入って停止
	H27.7.20	セスナ式172P型	別海フライトパークを離陸したが、上昇中に失速し滑走路端の100メートル手前左に墜落、搭乗者4名が重軽傷
	H27.7.26	パイパー式PA-46-350P型	調布飛行場を離陸直後、住宅地に墜落し、大破、搭乗者2名死亡、民家の住人1名死亡
	H27.8.19	パイパー式PA-28R-201型	札幌飛行場に着陸した際、胴体着陸となり、機体が損傷、滑走路閉鎖
	H27.8.28	バイキング式DHC-6-400型	粟国空港に着陸した際、滑走路を逸脱し同滑走路脇のフェンスを超えて停止

区分	発生日	型式	概要
ヘリコプター	H27.3.6	AS332L1型	三重県北牟婁郡紀北町内場外離着陸場を離陸飛行中、送電線に接触し墜落、2名死亡
	H27.6.7	シュワイザー式269C-1型	舞洲ヘリポートを離陸し、グリーンピア三木場外の上空にて、ホバリング中に姿勢が不安定となり、機体後部付近が地面に接触し横転し大破。同乗者が左肩甲骨骨折

区分	発生日	型式	概要
滑空機	H27.2.1	シェンブ・ヒルト式ディスクスb型	読売加須滑空場を離陸し、同滑空場に着陸した際、前のめりの姿勢となり、機体が損傷
	H27.4.26	シャイベ式SF34B型	山梨県韮崎滑空場を離陸し、同滑空場に着陸する際ハードランディングとなり、左翼端を路面に接触させ、回転した後停止、搭乗者2名が軽度の打撲
	H27.5.1	グローブ式グロブG109B型	飛騨エアパークを離陸したが、不時着し、機体が損傷
	H27.5.17	ホフマン式H-36デイモナ型	ふくしまスカイパークを離陸し、同パークに着陸したが、着陸滑走中、進行方向右側へ滑走路逸脱し草地内側溝付近にて停止
	H27.5.30	シェンブ・ヒルト式ディスクスbT型	たきかわスカイパークを離陸後、当該機からの連絡が取れない状況となった。その後の捜索の結果、当該機が大破した状況で発見、搭乗者1名死亡
	H27.5.30	シェンブ・ヒルト式デュオ・ディスクス型	霧ヶ峰滑空場からウインチ曳航にて発航した後、高度60メートル付近で曳航索が切れたため、帰投を試みたものの、墜落して大破、2名脊椎骨折等
	H27.8.25	ダイヤモンド・エアクラフト式HK36TTC型	美瑛滑空場を離陸し、同滑空場に着陸する際、滑走路の右側へ逸脱し草地に停止。機体が損傷。